保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

持込修理

ACサーキュレーター	品 番　RFA14CL
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　　－	
保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から 本体……1年間	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - ト. 消耗部品の交換、仕様変更 } 等
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、14ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

見本

株式会社ヤマダホールディングス

【お客様相談室】 TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後7時（元日のみ休日）

Y11

取扱説明書

RIAIR

ACサーキュレーター
品番 RFA14CL

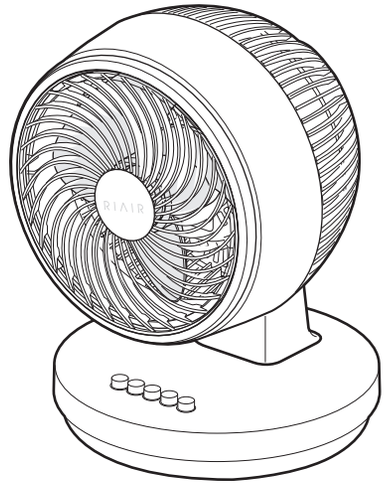
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

●この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1～4ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



もくじ

ページ

安全上のご注意 …… 1～4
各部のなまえ …… 5
設置する …… 6
使いかた …… 7～8
お手入れと収納のしかた …… 9～10
故障かな？と思ったら …… 11
仕 様 …… 12
点 検 …… 12
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 13
修理サービスについて …… 14
保証書 …… 裏表紙

取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

安全上のご注意 必ずお守りください

3 ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない「 禁止 」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　接触禁止 水場での使用・保管禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく「 強制 」の内容です。	❗必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警 告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- 電源コードの一部・電源プラグ・モーター部・操作部がいつもより熱い。
- 電源コードや電源プラグを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常なにおいや音、振動がする。
- ビリビリと電気を感じる。
- ボタンを押しても動かない。
- 羽根の回転が異常に遅いまたは、不規則になる。

※お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」に点検、修理を依頼してください。

コードを突っ張った状態で使用しない

コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

電源コードをベースではさまない

電源コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

電源は交流100Vのコンセントを使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

⚠ 警 告

電源コード・電源プラグは乱暴に取り扱わない

電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、はさみ込む、破損させる、重いものをのせる、束ねて使用する、ステップルや釘などで固定する、などをしない。

感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない

感電・けがの原因となります。

絶対に改造、分解をしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

電源コード・電源プラグが傷んだり、熱くなったときやコンセントのさし込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。

持ち運び時、収納時に電源コードを引っ張たり・引きずらない

電源コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

ガードやすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない

感電・けが・故障・破損の原因となります。

本製品専用の部品以外使用しない

けが・故障の原因となります。

スプレー(可燃性)などを吹きつけたり、スプレー缶を近くに置かない

火災・爆発の原因となります。

直射日光の当たる場所や発熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて発煙・発火・火災の原因となります。

羽根・ガードを取り付けずに運転しない

けがの原因となります。

ハンドルを持って振り回さない

破損・けがの原因となります。

風を体に直接当てない

非常に強力な風を発生しますので、急速に体の熱を奪い、体調悪化や健康障害の原因となります。特に、ちいさなお子様やお年寄りには気をつけてください。

浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しない

水場での使用・保管禁止

絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因となります。

風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない

不完全燃焼や炎の飛散により、一酸化中毒・故障・火災の原因となります。

本体に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

製品の組み立ておよびお手入れは取扱説明書通り行う

部品がはずれ、けがの原因となります。

ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない

ぬれ手禁止

ショート・感電・けがの原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警 告

電源プラグは清潔にする
電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布で拭きとってください。発煙・発火・火災の原因となります。

包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する
誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息し、死亡の原因となります。

電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む
さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。

お手入れ・持ち運び・収納の際は、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグを抜く
不意に動作してけがをしたり、感電・発火・火災・故障の原因となります。

⚠ 注 意

羽根に貼ってあるラベルは絶対にはがさない
事故防止のために法律で定められた表示です。

業務用として使用しない
本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。

ガードを布・袋などで覆ったり、風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない
過熱により故障の原因となります。

カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所では使用しない
不安定な場所や首振りをさまたげる障害物があると転倒し、羽根破損・けがの原因となります。

テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わない
電波障害の原因となります。

本体の上に腰掛けたり、のったり、寄りかかったりしない
けが、故障の原因となります。

破損した羽根・ガードは使わない
けがの原因となります。

ガードに髪や衣類などを近づけない
髪などが巻き込まれ、けがをするおそれがあります。

本体に強い衝撃をあたえない
故障・火災・感電の原因となります。

動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない
変質・破損などによりけがや事故の原因となります。

左右風向き調節は、無理に手で回して行わない
けが・故障の原因となります。

⚠ 注 意

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
製品の変質や劣化による故障・破損・けがや事故の原因となる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因となる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかり拭き取ってください。

次の場所では使わない
- 綿ぼこり・砂ぼこり・金属粉の多いところ
- 火気の近くやガスレンジなど炎の近く
- 屋外や雨・水しぶきのかかるところ
- 高温（40℃以上）・低温（5℃以下）・多湿になるところ
- キッチンや工場などの油・油煙が発生するところ
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものや引火性ガスがあるところ
- 直射日光など、強い紫外線の当たるところ
- 油や薬品を使用するところ

感電・ショート・火災や爆発のおそれがあります。また、事故や故障の原因となります。

暖房器具などの吹出口の前で使用しない
発火の原因となります。

運転停止直後はモーター軸が熱くなっているので、お手入れをしたり直接触ったりしない
接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない
接触禁止
けがをする原因となります。とくに子供には注意してください。

本体は、水平で安定した場所に設置する
不安定な場所で使用すると、転倒してけが・故障の原因となります。

上下風向き調節は、運転を停止してから行う
けが・故障の原因となります。

コンセントの周りは清潔にする
絶縁劣化による感電・漏電火災・けがの原因となります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

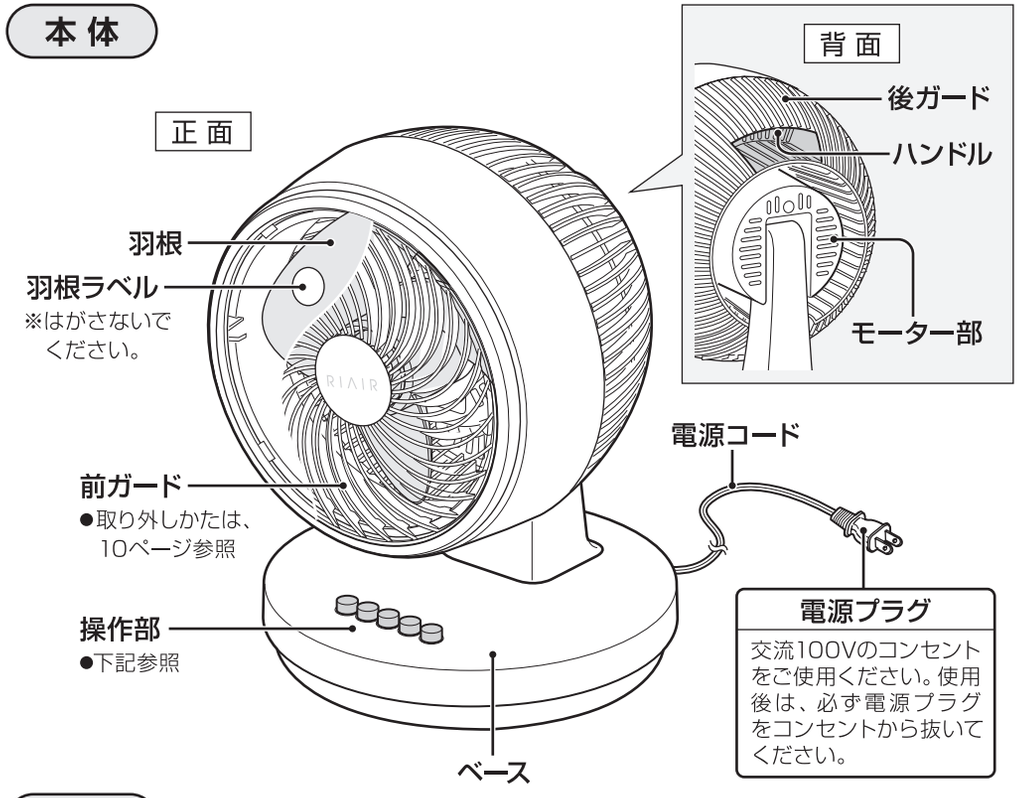
市販の保護ネットを取り付けるときは、たるみがないようにする
市販の保護ネットは、たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因となります。

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードが外れたり、落下によりけがの原因となります。

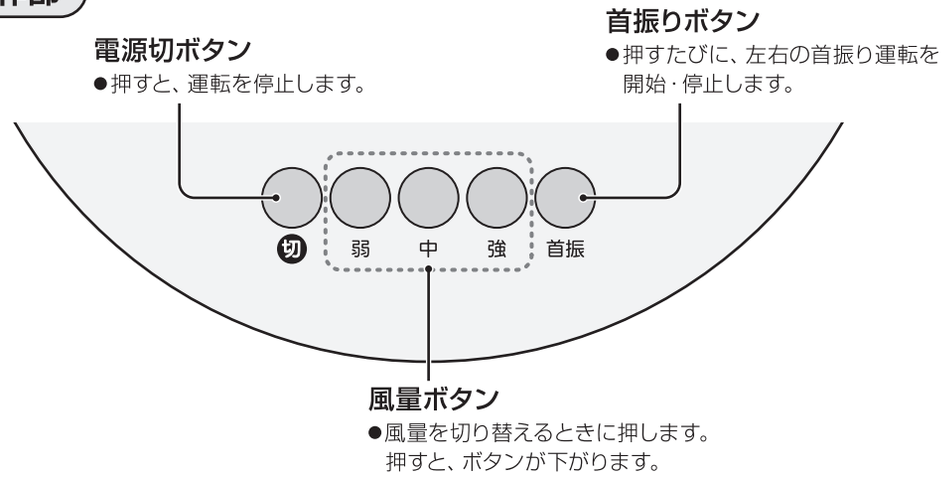
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く
電源プラグを抜く
感電・ショート・発火・火災の原因となります。

各部のなまえ

本体



操作部



設置する

ご使用目的に合わせて、本製品を正しく設置してください。
※設置する環境・条件により効果が異なります。

⚠ 警告

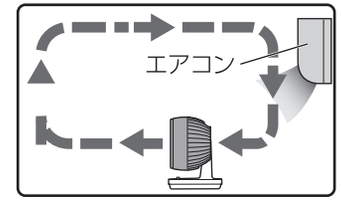
- **直射日光の当たる場所や発熱器具の近くに置かないでください。**
  樹脂部分が溶けて発煙・発火・火災の原因となります。
- **風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しないでください。**
  不完全燃焼や炎の飛散により、一酸化中毒・故障・火災の原因となります。
- **浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しないでください。**
  絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因となります。

⚠注意

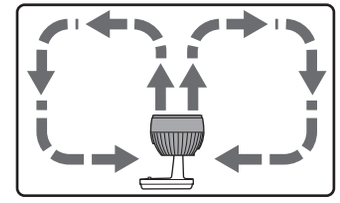
- **本体は、水平で安定した場所に設置してください。**
  不安定な場所で使用すると、転倒してけが・故障の原因となります。
- **ガードを布・袋などで覆ったり、風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しないでください。**
  過熱により故障の原因となります。
- **高温（40℃以上）・低温（5℃以下）・多湿になるところに設置しないでください。**

ご注意

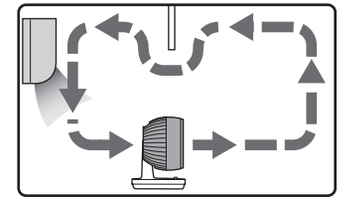
- **本製品を持ち運ぶときは、必ず電源を切り、動作が完全に停止してからハンドルを持って持ち運んでください。**



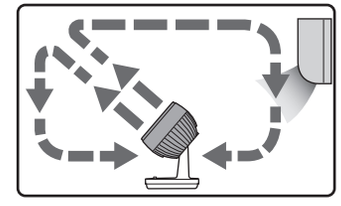
冷房を使用するとき
エアコンを背に設置し、床に溜まる冷たい空気を循環させます。



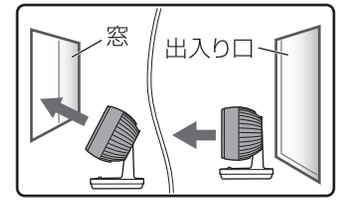
循環送風をするとき
空気が滞りやすい天井への送風や、首振り運転で、部屋の温度・湿度ムラを少なくします。



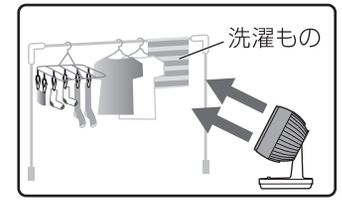
2部屋の循環送風をするとき
部屋の境界付近に設置し、通常運転で送風します。



暖房を使用するとき
天井方向に風を送り、上に溜まる暖かい空気を循環させます。



換気送風をするとき
部屋の窓や出入り口付近に設置し、換気（空気の排出・取り込み）をします。



洗濯ものを乾燥するとき
洗濯ものの間隔を広く干し、洗濯ものの全体に直接風が当たるように設置します。

使いかた

運転を開始／停止する

ご注意

- 電源コードの結束バンドは必ず外してください。
- 電源は交流100Vのコンセントを使用し、電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込んでください。
- 本製品を不安定なところに設置しないてください。

1 電源プラグをコンセントに確実にさし込む

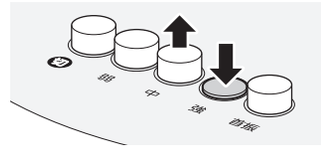
- 電源プラグをコンセントにさし込むときは、電源「**切**」の状態でさし込んでください。

電源「切」の状態

2 風量ボタンを押して運転を開始する

- お好みの風量ボタン「弱・中・強」を押してください。押すと、風量ボタンが下がり運転を開始します。

風量「中」で運転中



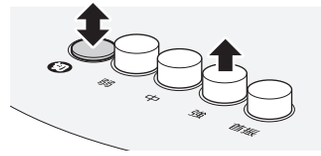
風量「強」で運転中

3 運転を停止するときは、電源切ボタンを押す

- 風量ボタンが上がり、運転が停止します。

※動作が完全に停止するまでは、本体を移動したりガードなどに触らないでください。

風量「強」で運転中



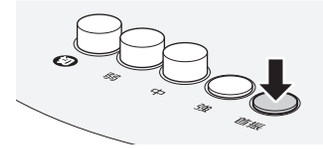
運転停止（電源切）

4 電源プラグをコンセントから抜く

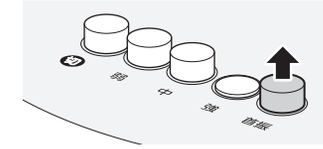
首振り運転をする

首振りボタンを押すと、左右の首振り運転を開始します。

- 首振り運転中は、首振りボタンが下がります。
- 首振り運転を停止するときは、もう一度首振りボタンを押してください。首振りボタンが上がり、首振り運転が停止します。



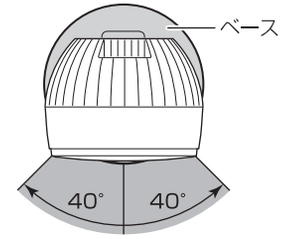
風量「強」で首振り運転中



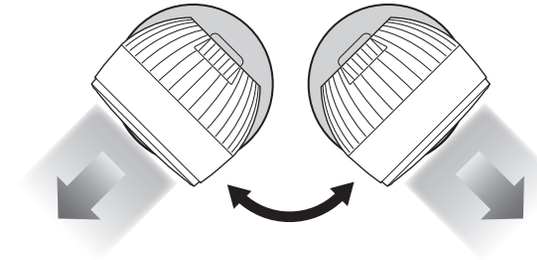
首振り運転停止

首振り角度について

- 首振り運転を開始するとベースが左右に40° の範囲で回転し、風向きが変わります。



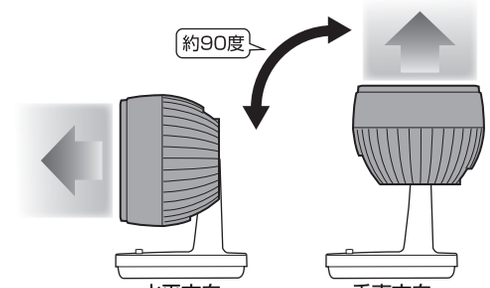
首振り範囲：80°



上下の風向きを調節する

風向きを上下に調節するときは、手動で風向きを調節してください。上下に約90度の可動範囲で調節できます。

※上下の風向き調節を行うときは、電源を切り、動作が完全に停止してから行ってください。



水平方向　　垂直方向

ご注意

- 本製品を持ち運ぶときは必ず電源を切り、動作が完全に停止してから電源プラグをコンセントから抜いてハンドルを持って持ち運んでください。

お手入れと収納のしかた

お手入れのしかた

⚠ 警告

- **本体に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしないでください。**
  感電・ショート・発火・故障の原因となります。
- **ガードやすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れないでください。**
  感電・けが・故障・破損の原因となります。
- **お手入れ・持ち運び・収納の際は、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
  不意に動作してけがをしたり、感電・発火・火災・故障の原因となります。

⚠注意

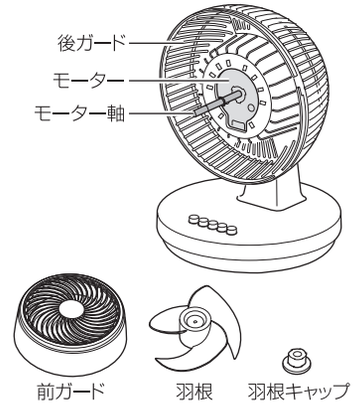
- **お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しないでください。**
  製品の変質や劣化による故障・破損・けがや事故の原因となる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

ご注意

- **運転停止後は、モーター軸が熱くなっています。取り外しやお手入れは、30分程度待ってモーター部が冷えてから行ってください。**

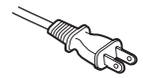
本体・ガード・羽根

- お手入れは定期的に行ってください。ガード・本体・羽根にホコリが多量に付着すると、異常音・振動・モーターの過熱の原因となります。
- 本体の表面・ガード・羽根のお手入れは、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、ぬるま湯または水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭きとってください。
  ※ガード・羽根は取り外してからお手入れを行ってください。
  ☞「前ガード・羽根の取り外しかた／取り付けかた（10ページ）」参照
- モーター部や稼働部分のすき間に付着したホコリなどは掃除機で吸いとってください。
- モーター軸のお手入れは、汚れを取り、さび防止のためミシン油を薄く塗ります。



電源プラグ

- 電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は乾いた布で拭きとってください。



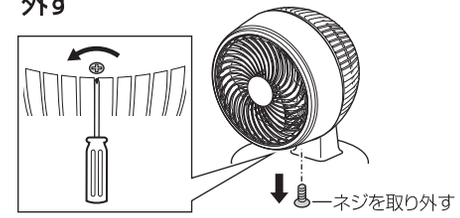
収納のしかた

長期間使用しないときは、お手入れを行ったあと本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。

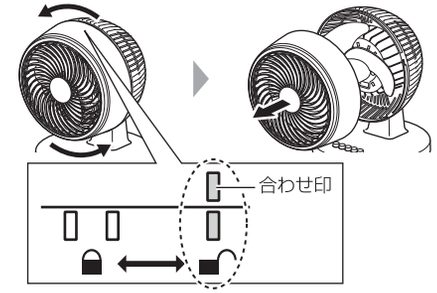
前ガード・羽根の取り外しかた／取り付けかた

取り外しかた

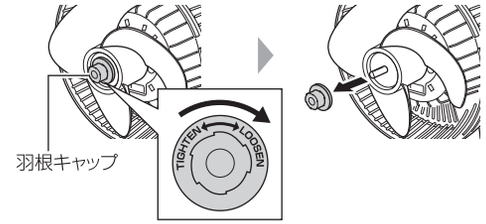
1 前ガード下のネジをドライバーで取り外す



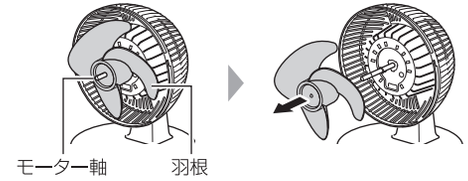
2 前ガードの「🔓」を合わせ印に合わせて取り外す



3 羽根キャップを「LOOSEN」方向に回して取り外す



4 羽根をモーター軸から引き抜く

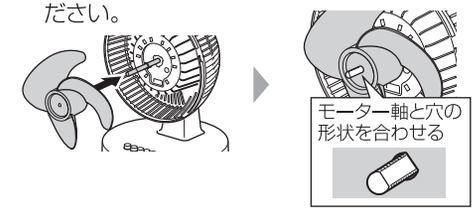


取り付けかた

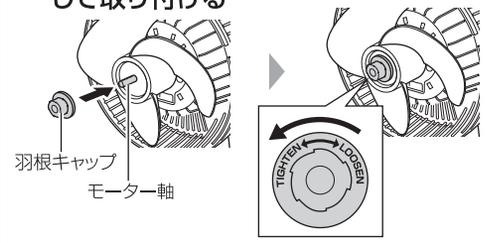
※取り外しかたと反対の手順で取り付けてください。

1 羽根をモーター軸にさし込む

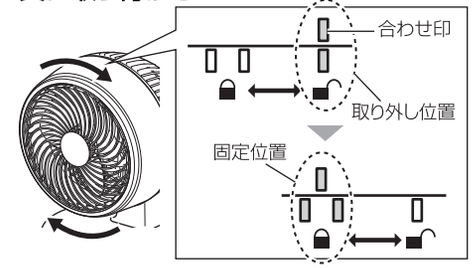
- 形状を合わせて奥まで確実にさし込んでください。



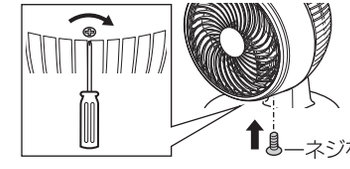
2 羽根キャップを「TIGHTEN」方向に回して取り付ける



3 前ガードの「🔓」を合わせ印に合わせて取り付け、「🔒」の位置まで回して確実に取り付ける



4 前ガード下のネジをドライバーで取り付ける



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

症　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
風量ボタンを押しても運転されない	電源プラグはコンセントに確実にさし込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実にさし込んでください。	7
運転中の音が異常に大きい	羽根はしっかりと取り付けられていますか？	羽根をしっかりと取り付けてください。	10
	本体を水平で安定した場所に設置していますか？	本体を水平で安定した場所に設置してください。	6
	羽根にゴミが付着していませんか？	羽根のお手入れをしてください。	9
首振り運転中などの音が気になる	モーターや首振りモーター、風量が切り替わるときに運転音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
風量が変化するときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と、モーター特有の音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
首振りするときの動作音が気になる	首振りモーター特有の音で、「カタカタ」、「コトコト」という音が一時的に強まることがあります。	異常ではありません。	–
羽根・ガード・ベースなどに小さいキズがある	全数組み立てて運転確認をしているため、多少キズがつく場合があります。	異常ではありません。	–

点検後、異常がある場合は、ご自分で修理しないでお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。詳しくは、14ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

仕 様

品　名	ACサーキュレーター		
品　番	RFA14CL		
定格電圧	100V　50/60Hz	質　量	約 2.7 kg
消費電力	32/38W	首振り角度	左 40°、右 40°、合計 80°
風量調節	3段階（弱・中・強）	コードの長さ	約 3.0 m
外形寸法	幅 250 × 奥行き 250 × 高さ 350 mm		

- 運転停止時の本体消費電力は約1.0 Wです。
- 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

点 検　長年ご使用のACサーキュレーターの点検を！

こんな症状はありませんか	●本体が変形したり、異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常なにおいや音、振動がする。 ●ビリビリと電気を感じる。	こんなときは →	**使用を中止してください。** 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにホコリやゴミがた溜まっている。	→	ホコリやゴミを取り除いてください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦４桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】４年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 標準的な使用条件 日本工業規格（JIS C9921-1）による

環境条件	電圧	AC 100 V
	周波数	50/60 Hz
	温度	30 ℃
	湿度	65 %
	設置条件	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件		本製品の最大定格で運転
想定時間	1日あたりの使用時間	8h/日
	1日使用回数	5回/日
	1年間の使用日数	110日/年
	ボタン操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%
注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

修理サービスについて

（1）保証書

● この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体１年間です。

（2）修理を依頼されるとき

● 保証期間中は
内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

● 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後8年です。

（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

● お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

● ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダホールディングス

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。